

3、議會闘争

——第五十六議會を如何戦つたか！——

有産階級の利益を完全に擁護する處の、そしてそのために無産階級を臆面もなく抑壓する處の重要な使命を徹底的に最後の途行すべき第五十七議會は近づいた。過去一年有半に亘つて勇敢に能率よく反動政治を取行し續けて來た政府は、そのブルジョアの獲物も大きかつたと同時に、全無産階級の極度の怨恨と憤激とを買つたことは極めて自然の數である。日一日と燃え上る全國的反抗の焔！流石の政府もこれが最後の議會であるの意識を持たざるを得なかつたのである。それなればこそ彼等は一層の狂暴性を發揮しようとして決心したのである。反對黨は又猛然と奮ひ立つた。滿身之政權慾に飢え疲れてゐる民政黨は、この時と許り民衆の利害などに關つてはゐられないと許りあらゆる非合法的なる奇道をつつひたすら倒閣即政權獲得に向つて一路邁進せんとするのであつた。その間にあつて床次一派の新黨クラブは泡よくば漁夫の利を占めんとして娼婦的詐術を完全に發揮し初めてゐた。かくの如きブルジョア政界がその粉飾を勇敢にかなぐり捨て、虎狼の如き貪慾性を發揮したことは未だかつて見ざる處であるが、それは彼等の寂滅の近きを知らしむる以外の何ものでもなかつた。かくの如き颶風の中にあつて、吾等は如何に戦はんとしたか。

吾黨の對策

吾が社民衆黨は、彼等によつて完全に無視蹂躪されたる全無産階級の利益のために、死を賭すも戦はなければならぬ。そして、彼等の眞の正體を國民の前に暴露すべき絶好の機會であると信じた。しか

もその間にもつて彼等黨派間に於ける利害闘争を利用しつゝ、無産階級勢力の伸長を期待し得べき何ものかがあつたならば、勇戦に之を取返すの決心の注意を拂ふことを怠れなかつた。かくの如き堅き決意を以て吾等の選手代議士四名は議會の中に突進せんとするのであつた。

これより先き昭和三年十二月吾黨第三回大會に於て、第五十六議會對策を討議し、田中反動内閣糾弾選挙法の徹底的改正、労働組合法、小作法、失業保険法、治安維持法、健康保険法、現行法の保護を受けざる伴給生活者並に一般労働者保護法の制定、婦人参政權の獲得並に小選挙區制絕對排撃を可決し、之が實現のために吾黨代議士をして徹底的努力をなさしむることを決定したことは、吾等同志の既に知る處である。

續いて中央執行委員會は議會對策委員を任命し、片山、赤松、小池、松永、宮崎、小山並に四名の代議士を選任した。引續き十二月十九日中央執行委員會は從來より他無産政黨との間に組織されてゐた議會對策共同委員會の反つて不効果なりし實踐に鑑み、必要なる聯絡は無産議員團に一任することとして共同委員會の廢棄を決議し、各黨に之を通告した。

鈴木代議士の施政方針質問

一月二十二日、第五十六議會は再開され是處に初めて質問戦は開始されたが、吾が鈴木文治氏は一月廿六日痛烈なる質問を首相、藏相に浴びせかけた。それによつて第三回大會の總意は遺憾なく代辯されたが、その被抑壓階級を代表する悲痛なる内容は流石にブルジョア代議士をして沈黙の内に之を謹聴せしむるに充分であつた。その質問要項は

(一)、労働者の團結を否認する意志なくして何の社會政策ありや。労働運動を彈壓すること言語に絶する。現政府に何の労働對策を口にする資格ありや。